



■取付け上のお願

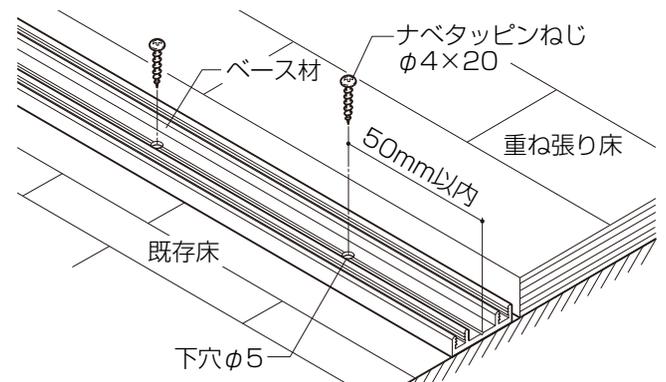
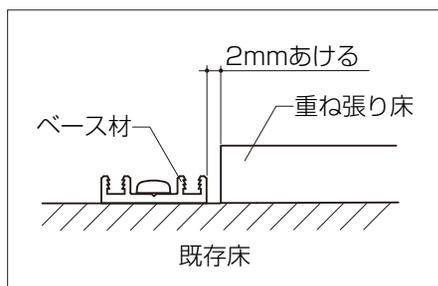
- 床見切材、段差解消部材、床端部見切材を取付ける場合は、手回しドライバーもしくはクラッチ付き電動ドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、部材が変形したり、割れたりする場合があります。
- 既存の床をサンダー、カンナなどで平滑にし、不陸をなくしてから取付けてください。又、床見切材に隣りあう重ね張り床は、同じ高さになるよう、施工してください。
- 部材にガムテープ、クラフトテープなどの粘着力の強いものを直接張らないでください。テープそのものの粘着剤が表面に付着したまま残ることがあります。養生の際は、必ず別売りの養生テープ(LZZZZ004)を使用してください。
- 使用する接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプをご使用ください。

■部品・部材の明細

部品名・姿図	段差解消部材 12mm用		段差解消部材 6mm用		床端部見切材	
	本体	入数	本体	入数	本体	入数
		1		1		1
		1		1		1
	取付けねじ (ナベタッピンねじφ4×20)	13	取付けねじ (ナベタッピンねじφ4×20)	13	取付けねじ (ナベタッピンねじφ4×20)	13

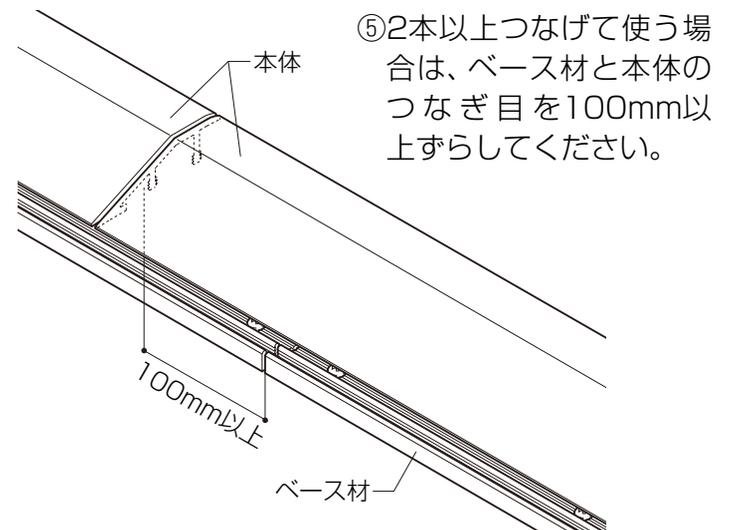
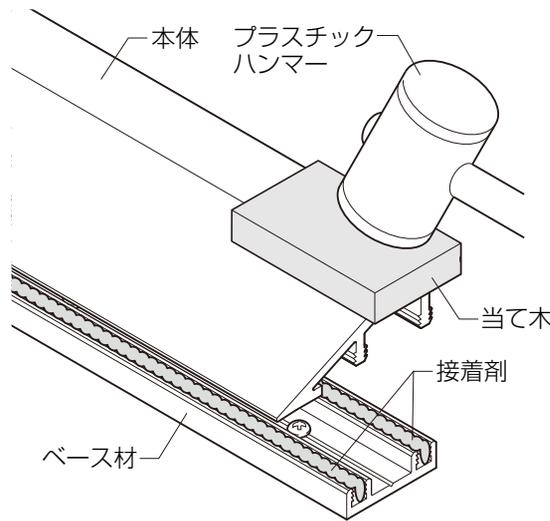
■取付け順序

- ①ベース材と本体を必要寸法に切断します。
- ②①の端材を使用し、ベース材の位置出しをします。
- ③ベース材を取付けねじで既存床に固定します。このとき、ベース材と重ね張り床との間に、2mm程度のすき間をあけて、取付けてください。又、ベース材の端部から50mm以内の所に、下穴(φ5)をあけて取付けねじで固定してください。



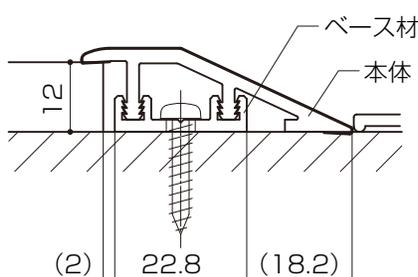
- ④ベース材のはめ合わせ部に、市販のプラスチック用接着剤(セメダイン：スーパーXなど)を塗布し、本体をプラスチックハンマーなどでたたき込んで固定します。

●お願い●
※使用する接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプをご使用ください。

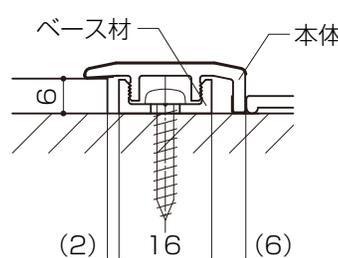


■取付け図

■段差解消部材12mm用



■段差解消部材6mm用



■床端部見切材

